

作成日：西暦 2026 年 8 月 21 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

全国規模後期高齢者レセプトデータを用いた高齢者機能と骨粗鬆症治療薬選択との関連に関する研究

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2018 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの期間に、後期高齢者保険者データベースに収載された 75 歳以上の方。

2. 研究目的・方法・研究期間

骨粗鬆症は高齢者において最も頻度の高い慢性疾患の一つであり、骨折は要介護化、生活機能低下および死亡リスクの増加と関連することから、その予防は健康寿命延伸に向けた重要な課題です。骨粗鬆症治療薬には、経口薬、自己注射製剤および医療機関で投与される注射製剤など多様な治療選択肢が存在し、それぞれ投与方法、投与頻度および安全性プロファイルが異なります。一方、高齢者では加齢に伴う生理機能の変化に加え、フレイル、認知機能低下、身体機能低下、口腔機能低下などの高齢者機能の変化が認められ、服薬管理能力や治療継続、安全性に影響を及ぼすことが知られています。そのため、骨粗鬆症治療薬の選択においても、骨折リスクのみならず、高齢者機能を考慮した治療選択が重要と考えられています。しかし、実臨床において高齢者機能が骨粗鬆症治療薬の選択にどの程度反映されているかについては十分に明らかとなっておりません。近年、後期高齢者を対象とした健康診査では、フレイルの概念を取り入れた質問票（Questionnaire for Medical Checkup of Old-Old : QMCOO）が導入されています。この質問票は身体機能、栄養状態、口腔機能、認知機能および社会的側面を評価する項目から構成されており、後期高齢者保険者データベースではレセプトデータと健診データを連結して解析することが可能です。そこで本研究では、JMDC 後期高齢者保険者データベースを用いて、高齢者機能と骨粗鬆症治療薬選択との関連を評価するとともに、治療継続性および安全性との関連について検討します。本研究により、高齢者機能を踏まえた骨粗鬆症治療薬選択の実態を明らかにし、高齢者における適切な骨粗鬆症薬物療法を推進するための基礎的エビデンスを提供することを目的とします。本研究は、既に匿名加工されたレセプトデータおよび健診データを用いた後ろ向き観察研究です。研究期間は

倫理審査委員会承認日から 2029 年 3 月 31 日までとします。本研究は、文科省科学研究費基金若手研究、藤田医科大学病院インセンティブ、および講座研究費を用いて行われます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、株式会社 JMDC が提供する後期高齢者保険者データベースに収載された匿名加工情報を用います。具体的には、年齢、性別、受診医療機関区分、併存疾患、医療利用状況、薬剤使用歴、骨粗鬆症治療薬の処方歴、治療開始日、治療継続期間、治療中断の有無、処方変更の有無、骨折関連診断、医療費、入院歴等を取得します。健診データからは、QMC00 の全 15 項目を取得するとともに、フレイル関連 12 項目の合計点および各領域（身体機能、栄養状態、口腔機能、認知機能、社会的側面）に基づく指標を抽出します。加えて、Body Mass Index（BMI）、血圧測定、血液検査（脂質、血糖、肝機能等）、尿検査などの健診項目についても、データベース上で取得可能な範囲で解析に用います。さらに、取得可能な場合には、心電図や眼底検査等についても補助的に解析に含めます。骨粗鬆症治療薬は、経口薬、自己注射製剤および医療機関で投与される注射製剤等に分類します。高齢者機能は、QMC00 および健診情報を用いて評価します。解析として、高齢者機能と骨粗鬆症治療薬選択との関連を評価するとともに、治療継続性および安全性との関連について検討します。さらに、高齢者機能と骨粗鬆症治療薬選択との関連について、多変量解析を用いて評価します。

5. 利益相反

本研究に関する企業等からの資金提供はありません。開示すべき利益相反はありません。

6. 外部への試料・情報の提供

本研究は外部への情報の提供は行いません。

7. 研究組織

本学の研究責任者

藤田医科大学医学部 薬物治療情報学 講師 長谷川章

8. 除外の申出・お問い合わせ先

本研究で用いる情報は匿名加工情報であり、特定の個人を識別することができないため、個別の利用停止の対応はできません。

9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

藤田医科大学医学部 薬物治療情報学

藤田医科大学 学長 岩田仲生

担当者：長谷川章

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話：0562-93-9563

e-mail: sho.hasegawa@fujita-hu.ac.jp